

# 平成30年度事業報告

- 4. 8 多伎コミセン主催お花見ウォーキング・ノルディックウォーキング協力(多伎町内)
- 4.28 4月ノルディックウォーキング体験会(キララコテージ周辺)
- 4.28 タンヤ国際交流員文化講座『ポテトスタンプでオリジナルデザイン作り』(多伎コミセン)
- 5.11 ホームページリニューアル
- 5.20 出雲市・カラヨキ市相互派遣交流事業一般団員選出抽選会(多伎コミセン)
- 5.26 5月ノルディックウォーキング体験会(キララコテージ周辺)
- 5.26 タンヤ国際交流員文化講座『メーデーのドーナツ(ムンッキ)作り』(キララコテージ)
- 6. 2 出雲フィンランド協会第1回理事会・通常総会・タンヤ国際交流員講演会(キララコテージ)
- 6.22 タンヤ国際交流員フィンランド紹介パーティーin出雲ゲストハウス協力
- 6.23 6月ノルディックウォーキング体験会『滋賀びわ湖大津NWクラブ・大田なぎさNWクラブ交流会』(キララコテージ周辺)
- 6.23 タンヤ国際交流員文化講座『夏至の紹介&モルックゲーム体験・下関フィンランド会交流会』(キララコテージ)
- 6.29 出雲市・カラヨキ市相互派遣交流事業第1回事前研修会(出雲市役所)
- 7.21 神門コミセン主催ノルディックウォーキング体験会指導協力(神門コミセン周辺)
- 7.23・25 多伎児童クラブ『タンヤ国際交流員との交流会英語ゲーム&クッキー飾りつけ体験』協力(多伎児童クラブ)
- 7.25 出雲市・カラヨキ市相互派遣交流事業第2回事前研修会(出雲市役所)
- 7.28 7月ノルディックウォーキング体験会(キララコテージ周辺)
- 7.28 タンヤ国際交流員文化講座『フィンランド流バーベキュー』(小田こども広場前)
- 7.31 出雲市・カラヨキ市相互派遣交流事業結団式・第3回事前研修会(多伎コミセン)
- 8.12~23 出雲市・カラヨキ市相互派遣交流事業出発式(出雲市役所)  
派遣(団長、管理団員、中学生10名、高校生2名、通訳タンヤ国際交流員)
- 8.25 8月ノルディックウォーキング体験会『神門コミセンNWの集い交流会』(キララコテージ周辺)
- 8.27 出雲市・カラヨキ市相互派遣交流事業市長表敬報告(出雲市役所)
- 9. 6~8 カラヨキ市ユッカ・プオスカリ市長来雲 6日歓迎交流会(マリントラソ出雲)
- 9.22 9月ノルディックウォーキング体験会(キララコテージ周辺)
- 9.22 タンヤ国際交流員文化講座『オートミールクッキー作り』(キララコテージ)
- 10. 4~31 カラヨキ市相互派遣交流事業写真展(出雲市役所)
- 10.18~26 出雲市・カラヨキ市相互派遣交流事業カラヨキ市訪問団招致(引率教諭2名、中学生5名、高校生3名)  
(19日歓迎式・22日市長/正副議長表敬訪問・23日交流会・派遣団員帰国報告会)
- 10.20 全国フィンランド友好団体連絡協議会3名出席(福井市)
- 10.27 10月ノルディックウォーキング体験会『湖陵コミセンNWの集い交流会』(キララコテージ周辺)
- 11. 3・4 多伎町文化祭カラヨキ市相互派遣交流事業写真展(多伎コミセン)
- 11. 4 いずも多文化・にぎわいのある街づくりイベント出店(出雲市役所)
- 11.11 下関北欧イベント『かもめ食堂っぽく』ヒンメリワークショップ出店協力(下関市)
- 11.18 第4回多伎こみゴハン・マルシェ出店(多伎いちじく館)
- 11.24 11月ノルディックウォーキング体験会(キララコテージ周辺)
- 12. 2 風の子楽習館主催『クリスマス会フィンランドクッキー飾りつけ体験』協力(風の子楽習館)
- 12. 5 山陰中央テレビ番組週刊ヤッホー『フィンランドのクリスマス特集』撮影協力(キララコテージ)
- 12.22 12月ノルディックウォーキング体験会(キララコテージ周辺)
- 12.22 タンヤ国際交流員文化講座『フィンランドのクリスマス体験』(キララコテージ)



- 平成31年(2019)**
- 1.26 1月ノルディックウォーキング体験会(キララコテージ周辺)
  - 2.10~16 日本・フィンランド外交関係樹立100周年記念カラヨキ市訪問ツアー(市代表者5名・協会会員4名)
  - 2.11 『多伎スタッフフェスタ』イベント出店・邑南町フィンランド国際交流員アーロさんコンサート(多伎コミセン)
  - 2.23 2月ノルディックウォーキング体験会(キララコテージ周辺)
  - 2.26 カラヨキ市訪問ツアー帰国報告会(ボランティアネットたき)
  - 3.23・24 出雲北陵高等学校進級展・カラヨキ市高校生交流作品展協力(出雲縁結び会館)
  - 3.23 3月ノルディックウォーキング体験会・春のお茶会(キララコテージ周辺)
  - 3.26 幼児親子フィンランド料理教室協力(多伎文化伝習館)



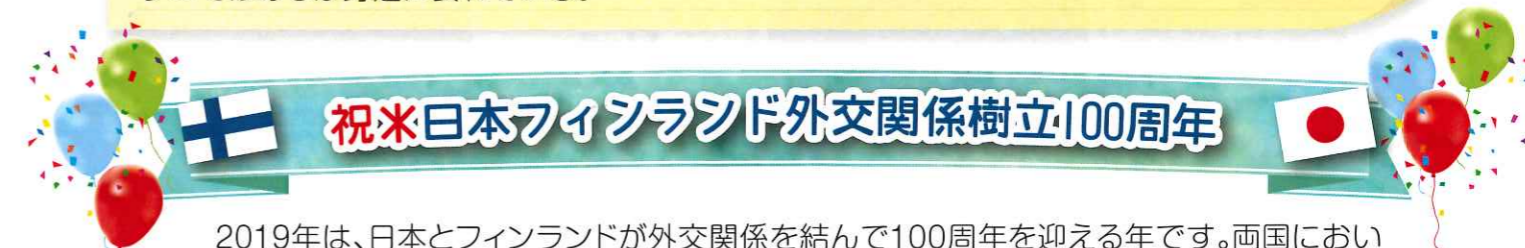
NPO法人出雲フィンランド協会  
出雲市多伎町小田74-1

## ごあいさつ

理事長 柳 楽 徹

元号が変わる2019年は、日本とフィンランドの修交100周年の記念すべき年です。

1919年5月日本が、フィンランド国を承認し両国の外交関係を樹立。9月6日に言語学者ラムステッド教授が最初の日本駐在外交使節に、一方日本はスウェーデン駐在の畑良太郎特命全権公使が兼務された。こうして始まった両国関係は経済規模こそ日本の20分の1であるが、経済的な仕組みは日本と共通している部分が多い。またEU経済の中にあるのでヨーロッパ全域での活動ができる。日本からの輸出先では19番目、輸入先では14番目の位置です。フィンランドは森を育てることを非常に得意とし、森林機械を作るノウハウを有しており、これは日本の自動車産業のノウハウにあたる。私のフィンランド製品はノキアの携帯電話を使っていた、そのころ世界のシェアが14%台だったが今はアップルの出現でスマホの世界になった。1983年フィンランド航空の東京～ヘルシンキ直行便が就航し、今では毎週日本各地の空港から17便がヨーロッパへの玄関口として飛んでいる。現在日本の名立たる大企業が進出し(45社)フィンランドで経済活動をしている。日本人には、フィンランドの非常にシンプルでモダンなデザインのアラビアやイッタラ等の製品が好まれている。日本とフィンランド人の趣味、思考は共通しているようだ。あまり人工的ではなく自然から着想を得た製品であることが共通しているようだ。例えば両国の国旗、全くシンプルイズベストである。フィンランドはヨーロッパの中で一番高齢化が進んでいる国で今後いかに健康寿命を保つか共同研究している。バーチャルリアリティー・Google、南極・北極での資源探査船、木造建築回帰、リサイクルマシンの循環経済等の共同研究も進められている。2015年飯能市(埼玉県)でのフィンランド友好団体連絡協議会で発表された『メツァピレッジ』のオープン、またTジョイ出雲でも上映された映画『雪の華』等文化的なこと少しづつではあるが身近に表れている。



2019年は、日本とフィンランドが外交関係を結んで100周年を迎える年です。両国において二カ国関係や歴史、文化に関するイベントやプロジェクトが数多く企画されています。フィンランド大使館、フィンランドセンター、在日フィンランド商工会議所は、共同で100周年のさまざまな記念イベントをインターネットで紹介しています。日本フィンランド外交関係樹立100周年特設サイトをご覧ください。 [www.japanfinland100.jp](http://www.japanfinland100.jp)

**お知らせ** 携帯通信機器普及に伴い、ホームページの情報を携帯電話やスマートフォンからも見やすくアクセスできるように改善しました。講座情報などホームページをご確認ください。

お問い合わせ先：NPO法人出雲フィンランド協会事務局  
Tel/Fax:0853-86-2928 E-mail:npotaki@icv.ne.jp <http://izumo-fin.jp/>

## 平成30年度出雲市-カラヨキ市派遣交流事業(第18回交流の架け橋事業)

### カラヨキ市派遣事業

出雲市 ⇄ カラヨキ市

【期間：8月12日～8月23日】

団員構成：中学生10名・高校生2名・引率者2名・通訳1名



日本大使館表敬訪問



ホストファミリー初対面



ホストと野外ゲーム交流



マツカラのバーベキュー



学校訪問先で歌の披露



管理職員による折り紙紹介



森のアスレチック体験



市長帰国報告

### ホストファミリーとの思い出



### 受け入れ事業

カラヨキ市 ⇄ 出雲市

【期間：10月18日～10月26日】

団員構成：中学生5名・高校生3名・引率者2名



緊張しながらホストファミリーと  
対面した歓迎式



田儀花馬祭体験



出雲北陸高校にて  
書道体験



なぎなた体験



出雲市長表敬訪問



出雲三中にてフィンランド  
料理調理実習講師体験



多伎中にて浴衣着付け体験



歓迎交流会にて  
派遣団員と交流

### カラヨキ市ユッカ・プオスカリ市長来雲



9月6日～8日交流当初より市長として友好発展にご尽力いただいているユッカ・プオスカリ市長が8年ぶりに来雲されました。6日出雲市長を表敬訪問され、今後の交流協議をはじめ、2月にカラヨキ市で行われる観光セミナーへのご招待の話がありました。また、マリンタラソ出雲にて交流会を企画し、多くの会員がユッカ市長との再会を喜びました。7日は出雲大社などを観光され、市主催の歓迎会では、多伎町漁火太鼓同好会による勇壮な太鼓演奏や当協会会員によるフルーツ演奏を楽しまれました。8日は持田理事のご指導により蕎麦打ちを体験され

たり、多伎中学校の体育祭を見学され、生徒の熱心な姿に感動されるなど、短い滞在でしたが、久しぶりの出雲を楽しんでいただきました。

帰国後ユッカ市長より皆様の温かい歓迎のお陰で今回も久しぶりに帰ってきた気分になった、一緒に過ごした時間はとても楽しく、皆様と交流できたことが一番嬉しい思い出になったと心温まるお手紙を頂きました。

### 日本フィンランド外交関係樹立100周年 友好姉妹都市カラヨキ市訪問ツアー

カラヨキ市の観光セミナー開催に合わせ、2月10日から16日の期間、出雲市代表者5名と協会会員4名がカラヨキ市を訪問し、真冬のフィンランド文化を体験しました。凍った海の上を走るスノーモービル、犬ぞり、アイスフィッシング(氷上穴釣り)、氷の彫刻など貴重なおもてなしで歓迎されました。

観光セミナーは、フィンランド各地からおよそ200名の観光関係者が集い、賑やかに開催されました。その中で出雲市を紹介させて頂き、当協会のお土産として持参した多伎の干しいちじくは好評でした。夏のリゾート地として有名なカラヨキ市ですが、冬もいろいろな楽しいプログラムを企画されていますので、ぜひカラヨキ市へ訪れてみませんか!



### 邑南町フィンランド国際交流員アロ・ハーヴィストさんコンサート

2016年出雲大社研究のため、一般社団法人日本フィンランド協会の奨学金を受賞され、同年8月来日。約1ヶ月間出雲市に滞在し、県内各地の神社をめくり調査研究。その間、邑南町へ訪問したことがきっかけで2017年8月邑南町へ国際交流員として着任。

2月11日多伎スタフェスタにお招きし、ギターに似た珍しい古典弦楽器『バロックリュート』の素晴らしい演奏を披露していただき、観客を魅了しました。



### タンヤ・セベリカンガス第9代目国際交流員活躍中

3年目を迎えるタンヤ・セベリカンガス国際交流員は、今年度も手工芸など特技を生かして、伝統的な飾り作りや料理など楽しい講座を企画し活躍しています。また市内各地のイベントに出店したり、学校やコミセンなどに出かけフィンランド文化を紹介しています。

今年度は出雲ケーブルテレビで30分の特集番組『アクティ部働き盛りの仲間を集める』や山陰中央テレビの週刊ヤッホーの番組でフィンランドのクリスマス特集に出演するなど広く多くの方に紹介されました。

任期延長も決まり、今後ますます活躍が期待されますので、ぜひ文化講座にご参加ください。



カラヨキ市長来雲時の通訳



フィンランドパーティーin出雲



クリスマス会飾り作り



ノルディックワーキング3月のお茶会